

様式第5（第4条の2関係）

ポリ塩化ビフェニル含有原子力発電工作物廃止届出書

発室発28号

令和3年6月7日

原子力規制委員会 殿

経済産業大臣 殿

住所 〒110-0005 東京都台東区上野五丁目2番1号

氏名 日本原子力発電株式会社

取締役社長 村松 衛

原子力発電工作物に係る電気関係報告規則第4条の2第1項の表第3号の規定に基づき、ポリ塩化ビフェニル含有原子力発電工作物の廃止について届け出ます。

（事業場に関する事項）

事業場の名称	日本原子力発電株式会社 東海第二発電所
事業場の所在地	〒319-1198 茨城県那珂郡東海村白方1-1
連絡先	保守室 電気・制御グループ TEL [REDACTED]

（原子力発電工作物に係る事項）

種類	高濃度	定格容量	製造者名	表示記号等	製造年月	設置年月	廃止年月日	個数
(1)		1,200,000kVA	(6)	SUB	1976.3	1978.11	2021.6.7	1
廃止理由	①：老朽取替・廃止 2：損壊・焼損 3：PCB洗浄 4：その他（ ）							
廃止内容	・当該変圧器のポリ塩化ビフェニル分析結果及び変圧器仕様詳細は、添付のとおり。 ・当該変圧器の老朽取替に伴い、廃止する。							

（その他参考となるべき事項）

当該変圧器は平成21年6月にPCB分析を実施。 PCB微量混入が判明したため、平成21年7月24日に「ポリ塩化ビフェニル含有電気工作物の使用届出書」を提出したものである。
--

（注）本届出の内容については、ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法第21条第2項に基づく情報の提供及び同法第6条第1項に基づくポリ塩化ビフェニル廃棄物処理基本計画の措置を実施するため、環境省、都道府県及び同法施行令第8条で定める市へ提供することがあります。

ポリ塩化ビフェニル分析結果及び変圧器仕様詳細

1. 主要変圧器

【ポリ塩化ビフェニル分析結果】

- ・濃 度：0.58mg/kg（変圧器本体）
0.53mg/kg（ケーブル接続箱）
- ・測定箇所：変圧器本体
ケーブル接続箱

【変圧器仕様詳細】

- ・設置場所：東海第二発電所
- ・名 称：主要変圧器
- ・種 類：屋外用三相二巻線外鉄無圧密封式
- ・型 式：SUB
- ・製造番号：7630330101
- ・容 量：1,200,000kVA
- ・電 圧：一次 18,525V
二次 268,750 / 275,000 / 281,250 / 287,500V
- ・相 数：3
- ・周波数：50Hz
- ・結線法：一次 三角形
二次 星形
- ・冷却法：送油風冷式
- ・重 量：785,000kg
- ・絶縁油量：変圧器本体 132,000 ℓ
ケーブル接続箱 23,500 ℓ